

令和6年度（美術Ⅱ） シラバス

教 科	芸 術	科 目	美術Ⅱ		
単 位 数	1	学 年	2	類 型	文系
教 科 書	美術2（光村図書）		/		
学習目標	美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	1 人物を描く（絵画） 2 風景を撮影する (映像メディア) 3 (1) 不思議な空間をつくる (デザイン)	<ul style="list-style-type: none"> ・人物を絵にあらわすことに関心を持ち、対象となる人物との関係や受ける印象など表現できるようにする。 ・風景を撮影することに関心を持ち、心引かれる風景を深く見詰め、写真による表現の特性を生かせるようにする。 ・一見ただけではどうなっているかわからない不思議な空間を、想像を駆使して表現できるようにする。
2 学期	4 (2) 不思議な空間をつくる (デザイン) 5 (1) 机と椅子のデザイン (立体デザイン)	<ul style="list-style-type: none"> ・机と椅子のデザインに関心を持ち、形や色、材料などの構想を練り、表現したいイメージをもとに制作できるようにする。
3 学期	(2) 机と椅子のデザイン (立体デザイン) 6 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の形にこだわらず、独創性のあるデザイン表現ができるようにする。 ・1年間の作品を相互鑑賞し、批評できるようにする。

評価の観点及び内容、評価方法

	評価の観点及び内容	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・課題プリント
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 ・課題プリント ・鑑賞プリント
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む態度 ・自己評価